



芽出作業

特集

第11回通常総代会

井上昭信氏農業功労賞受賞

農婚塾募集

新採用職員紹介

理事会だより

2013

5

JAあさひかわのホームページ
<http://www.ja-asahikawa.or.jp>

農産物直売所あさがおのブログ
「あさがおだより」開設！
あさがおの情報を発信していきます。どうぞご覧ください！
<http://www.ja-asahikawa.or.jp/asagablog>



ステップ 1

安心・安定の不動産売買、賃貸経営のご提案

建物計画、経営計画、資金計画等、初めての方にも心を込めて対応させていただきます。



ステップ 2

入居者の斡旋

共同住宅(賃貸マンション)における入居者の斡旋はもちろんのこと、契約業務についても代行いたします。

ステップ 3

万全の管理

共同住宅(賃貸マンション)における建物の管理、家賃入金管理、退去時の立会代行等をいたしますので、安心した不動産経営が可能です。



例えば・・・

- 土地・建物をお探しの方
- アパート・マンションの経営をお考えの方

ご相談は、是非下記の各営業店窓口へ！



北海道知事 上川 (8) 705 号

旭川協同総業株式会社

- 本社／旭川市神楽5条8丁目1番16号 TEL(0166)61-8966
- 北部営業所／旭川市花咲町7丁目 TEL(0166)54-4753
- 豊岡・東光営業所／旭川市豊岡4条1丁目274番地の2 TEL(0166)37-8611

TPP交渉参加断固反対並びに 北海道農業確立に関する決議

3月15日、安倍総理がTPP交渉参加を正式に表明した。

情報開示や国民的議論も全く不十分ななか、性急にTPP交渉参加表明を行ったことは、TPPに不安を抱く多くの国民の声を無視した暴挙であり、断じて容認できない。

安倍総理は「聖域なき関税撤廃が前提でないことが確認できた」、「国民との約束である国益は守る」というが、関税撤廃を原則とするTPPの本質は全く変わっておらず、国益を守れる担保も保証もないと認識せざるを得ない。加えて、聖域や国益の定義も全く曖昧なまま、いかにして国益を守ることができるのか、理解に苦しむ。

そもそも自民党は先の衆議院選挙で、「聖域なき関税撤廃を前提にするTPP交渉参加には反対」を選挙公約に掲げ、多くの候補者がTPP交渉参加断固阻止を声高に訴え、政権交代を果たした。自民党政権がTPP交渉参加を決めたことは、自民党を信じて票を投じた選挙民への裏切り行為と言わざるを得ず、強い政治不信と憤りを覚える。

我々は今後とも、これまで運動を展開してきた各団体との連携を一層密にし、政府に対しTPP交渉から脱退することを求めるとともに、最終的には国会批准を行わないよう、引き続き強力な運動を展開する所存である。

あわせて、我が国の食料安定供給への更なる貢献を果たすという使命感に立って、潜在能力のフル発揮による持続可能な北海道農業の確立に向けて、強力な運動を展開することとする。

以上、決議する。

平成25年4月24日
あさひかわ農業協同組合

特集

第11回通常総代会 開催される



4月24日(水)、旭川グランドホテルにおいてJAあさひかわ第11回通常総代会が開催された。総代517名のうち461名(本人出席255名、代理出席7名、書面議決199名)が出席された。

午前10時の開会宣言後、出席者全員でJA綱領を朗唱。続いて、白鳥組合長より1年間の農業情勢や事業ことの取り組みについての挨拶が行われた。来賓の祝辞では、中尾信一旭川市農政部長、鷺下正彦鷹栖町産業振興課長、高橋寿法全国共済農業協同組合連合会北海道本部旭川支所長より御祝辞を頂いた。

その後、議長に永山地区の佐藤則夫氏、旭正地区の長田忠雄氏の2名が選出され、議事日程に従って平成24年度の決算報告、平成24年度事業報告、剰余金処分案の承認を経て、平成25年

JA ASAHIKAWA
あさひかわ
JAあさひかわ5月号
2013 VOL.68
5

目次

特集

第11回通常総代会	1
井上昭信氏農業功労賞受賞	3
農婚塾募集	6
新採用職員紹介	7
理事会だより	9

新役員決まる

第11回通常総代会終了後ただちに理事会を開催し、新役員を以下の通り決定した。(敬称略)

新任

【常勤】
常務理事
土田 孝夫
(学識経験)



退任

【常勤】
前代表理事常務
長勢 孝志
(学識経験)



この度の学識経験理事の補欠選任に当たり、4月24日開催されました第11回通常総代会、その後開催されました理事会に於いて常務理事に就任致しました。

農業とJAを取り巻く諸情勢は厳しさを増すばかりですが、地域の農業振興とJAの健全運営に向け、努力致す所存でございますので、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成14年2月1日、4JAの合併により、あさひかわ農業協同組合が誕生以来十一年間、組合員の皆様には暖かいご支援、ご理解をいただき、今日を迎えることが出来ました。本当に長い間ありがとうございました。厚くお礼申し上げます。

TPP交渉参加問題をはじめとして農業、農協を取り巻く情勢は大変厳しいものがありますが、白鳥組合長を中心に新体制の下、益々発展されることを願っております。

最後になりましたが組合員の皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ退任のご挨拶とさせていただきます。



白鳥組合長による挨拶



議長に選出された、左から長田氏と佐藤氏

度の事業計画、また学識経験理事の補欠選任などの各議案、特別議決を必要とする定款の変更等について慎重審議を行い、結果、提案された議案の全てが承認、採択された。

また、「TPP交渉参加断固反対並びに北海道農業確立に関する決議」を採択し、北海道経済を守るため、今後も強力な運動を展開していくことを確認した。

JAあさひかわ農業生産組織連絡協議会が第11回定期総会を開催

3月5日(火)、あさひかわ農協本所3階大会議室において、JAあさひかわ農業生産組織連絡協議会第11回定期総会が開催された。



総会は、平成24年度の報告・決算にはじまり、平成25年度の計画・予算について慎重に審議が行われた。

事業活動では、旭川市営農改善推進協議会主催の研修会が行われたことから、本協議会として参加。また、今年度より新たに親睦を深めることを目的に、交流会を開催した。交流会については、地区を越えた意見交換の場として、次年度計画においても開催することで承認された。

また、本協議会は役員の任期を2年としており、前年より引き続き江丹別地区森内恒夫氏が会長を行うこととなった。

(敬称略)

会長 森内 恒夫 (江丹別地区)
副会長 鷺尾 勲 (永山地区)
監事 前田 知 (北野地区)
" 竹村 清 (神居地区)

平成24年度高品質米生産者表彰式及び生産者総合研修会

旭川米生産流通協議会は、3月1日(金)、旭川市大雪クリスタルホールにおいて高品質米生産者表彰式と研修会を開催した。

表彰式では、整粒80%以上でタンパク含有率6.8%以下の品質基準に相当する玄米出荷数量の多い9地区毎の上位2名の生産者を表彰する出荷数量部門(地区優秀者)と品質基準に相当する玄米出荷数量を作付面積で除した値が大きい生産者の9地区毎の上位1名を表彰する特別賞の表彰が行われた。

また、研修会では、上川農業試験場研究部生産環境グループ五十嵐俊成氏が「北海道における稲作の展望～食味向上技術と今後の課題～」と題して講演を行った。

平成24年度の当JAの受賞者は右の通り。

出荷数量部門

(銀賞)

高橋 一政 (旭正地区)
(地区優秀者)

黄木 繁 (永山地区)
横倉 光宏 (永山地区)
矢部 茂弘 (旭正地区)
清水 和之 (神居地区)
一宮 敏昭 (神居地区)
只石 武 (中央地区)
西田 典文 (中央地区)
本谷 義孝 (北野地区)
北澤 勇治 (北野地区)

特別賞

松田 敏子 (永山地区)
田口 一昌 (旭正地区)
中農 隆 (神居地区)
有限会社小川農園 (中央地区)
吉田 春海 (北野地区)

(敬省略)



旭正地区 井上昭信氏 旭川市農業功労賞を受賞

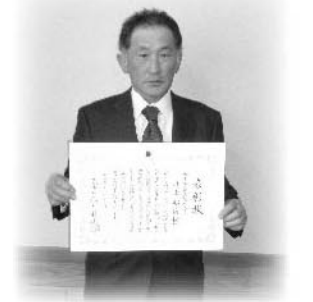
3月29日(金)、JAあさひかわ本所3階大ホールにおいて、井上昭信氏の旭川市農業功労賞受賞祝賀会が開催された。これは、井上氏が3月11日(月)に旭川市西川市長より同賞を受賞したことから、旭川青果物生産出荷協議会旭正支部会長 村田秀幸氏を発起人代表とし、当JA白鳥隆志代表理事組合長をはじめとする、多くの方に出席いただき開催となった。



井上氏は、昭和41年から水田農業に従事され、昭和42年に旭正水田野菜耕作者研究会を設立、設立当初から蔬菜生産に取り組み、現在では、トマト、パセリ、チンゲン菜、花卉を作付され経営している。旭正地域の農業発展にも尽力され、昭和49年より現在の旭川青果物生産出荷協議会の前身である旭正水田蔬菜耕作者研究会副会長・会長を歴任、また、同研究会は昭和59年に名称を旭正野菜出荷協議会へ改称し、その後も副会長を歴任した。平成8年に同協議会会長に就任し、本州産地への先進地視察研修や新技術導入、安定継続出荷の強化を図り、生産技術の向

上など、旭正地域の野菜が、水稲に代わる高収入農産物として農業経営の柱となる位置づけを構築された。また、旭川市の野菜産地育成にも尽力され、旭川青果物生産出荷協議会副会長、会長を歴任され、品目の共計共販による販売ロットの拡大・安定継続出荷や、クリーン農業の推進に取り組み、旭川産野菜の安全・安心な銘柄確立にも貢献された。さらに同氏は、農業の他分野においても地域発展に尽力され、平成14年から9年間の長きにわたり旭川市農業委員会委員を歴任され、農地の利用調整を中心に地域農業はもとより、旭川市の農業振興と発展に大きく貢献された。

今回の受賞は、井上氏が地域に適応した野菜を先駆的に取り入れ、旭川野菜の産地確立と地域の農業の発展に寄与するとともに、地域の農業者の模範となっており、今後もますます期待される事から、この功績が認められた賜物である。



平成25年度 JA事業推進大会

4月2日(火)、本所3階大ホールにおいて、当JA役職員250名余りが参加し、平成25年度JA事業推進大会が開催された。

白鳥組合長の開会挨拶に始まり、平成24年度事業推進優績者の表彰式が行われた。

公私にお忙しい中、出席をいただいたJA北海道信連・JA共済連北海道・ホクレンの各旭川支所長から、平成25年度事業推進に向けて激励の言葉をいただいた後、管理・信用・共済・経済の各部門の平成25年度JA事業推進にかかわる各推進商品、表彰基準等の説明が行われ、出席した役職員は資料を手に熱心に耳を傾けていた。

要領説明後、決意表明とガンパロー三唱を行い、目標達成への決意を表明した。

閉会にあたって神田専務の挨拶があり、今年度のJA事業推進大会は幕を閉じた。





第3回農婚塾を開催！ 参加男性を募集！



今年も農家の婚活、農婚塾を開催致します！

応募要項

実施日

1回目…7月15日(月)
2回目…8月24日(土) 25日(日)
を予定

参加資格

農業者で独身の男性
※全2回の行程両方に参加出来る方。



募集人数

10名程度

参加費

2万円(予定)

開催日は7月15日(月)と8月24日(土)～25日(日)を予定。
内容については、1回目、2回目を通し、農業体験等で
交流を深めていただき、2回目には宿泊施設にて宿
泊、お酒を飲みながらの交流を行います。

これまでの農婚塾では2組の方が結婚されています。
参加を希望される方、興味がある方がおりましたら、
右記営農企画課まで問い合わせください。

申込先

☎37-8855
(経済部 営農企画課)

申込期日

平成25年5月24日金まで

あさひかわ農業協同組合稲作連絡協議会 第10回定期総会開催

2月26日(火)、旭川トヨーホテルにおいて稲作連絡協議会第10回定期総会が開催された。

中田会長の開会挨拶に続き、白鳥組合長から来賓挨拶を頂き、議長に中央地区の波野昭雄氏が選出され議事を進行されたが、平成24年度事業報告並びに収支決算書、平成25年度事業計画並びに収支予算、負担金徴収について審議され、原案通り可決された。



平成24年度の事業報告では、収量について上川の作況指数が106と2年連続での豊作となったが、品質面においては蛋白含有率は平年よりやや高くなった。また、生産者全戸の協力体制により上川ライスターミナル利用実績も前年度実績より高い121,000俵が集荷され、新たな取り組みとして「所前フレコン集荷」や「網下米の庭先集荷」が実施された等の事業報告がなされた。

平成25年度の基本方針では、農業環境は年々変化しており、TPP(環太平洋連携協定)も依然不透明な状況にあるが、売れる米づくりの推進、安全・安心な米の安定供給に向け地域を上げて取り組み、安定的な稲作経営の確立を図る事などの方針が示された。事業計画では、「売れる米づくり」への一層の啓蒙推進として、産地指定率を高めるために特別栽培米やYES!clean米の生産拡大、全量集荷に向けた上川ライスターミナル利用推進などを目標とした。

JAあさひかわ青年部がポリシーブックを常勤役員へ提出

3月14日(木)、JAあさひかわ常勤室にて白鳥組合長ら常勤役員に対し、青年部荒川部長よりポリシーブックが手渡された。

ポリシーブックは、全国農協青年組織協議会が平成23年から取り組んでいるもので、行政に訴えていく内容「政策」、と青年部として取り組んで行く内容「方針」二つの意味を含んだものとなっている。

ポリシーブックは各地区の農協青年部ごとでも取り組んでおり、平成23年から、JAあさひかわ青年部としてもポリシーブックを作成。平成24年にさらに内容を再検討し、新たなポリシーブックを作成。今回経済部長、総

合推進室長立ち会いのもと常勤役員へ手渡され、手交後、その内容を確認しながら、意見交換が行われた。



旭東地区国営緊急農地再編整備事業合同推進室 開所式

平成25年4月8日(月)、JAひがしかぐらにて、旭東地区国営緊急農地再編整備事業合同推進室の開所式が開催され、当JAの神田専務、東神楽町山本町長、旭川市中尾農政部長、JAひがしかぐら金屋組合長、東和土

地改良区林理事長、旭川土地改良区前田理事長による除幕式が行われた。

同推進室は、当JAの神楽地区と神居上雨紛地区が対象となる旭川地区国営緊急再編事業推進協議会と東神楽地区国営緊急再編事業推進協議会の合同の推進室で、旭川市・東神楽町、旭川土地改良区、東和土地改良区、JAひがしかぐら、JAあさひかわより職員が各1名出向し事業推進を行う。同事業は実施面積3,900ヘクタールの規模で、平成25年から平成27年は地区調査期間、平成29年から本工事着工、平成39年の完成(換地業務)に向けて農地を再編整備する。



合同推進室
場所 JAひがしかぐら内
☎ 73-5050

米販売促進活動

3月6日(水)から8日(金)にかけて、本州の産地指定先である神戸の(株)神明、名古屋のJA愛知経済連と大和産業(株)、東京の丸紅(株)とホクレン販売本部の5カ所で白鳥組合長・庄司経済部長が訪問活動を実施した。

過去には、道産米はどちらかというと業務用途向けが主体であったが、近年は、食味が安定してきていることもあり、市販主食用途向けに変わってきた。東日本大震災以降は、特に福島から遠い産地の人気が高まっており、安全なものが求められていることもあるが、北海道・九州産米の食味等に対する評価の高まりが大きい。特に、道産米の引き合いが強い。米は1度買えば同じ銘柄を継続して買ってくれる傾向が強く、現在の価格は決して安い価格ではないが、この価格帯でも認知を受けているということであるから、売れるときに売っておきたい。24年産道産米の売り切れは必至で、消費者は25年産道産米が出回るまでは、他産地のコメを買うことになる。現状からは25年産の道産米についても人気の高まりは継続すると思われるが、価格があまり高くなると戻ってこないこともあり得る。



消費者の米の購入先は、スーパーなどの量販店からが最も多いのには違いはないが、4割程度まで落ちてきており、続いて親戚などからの無償のものが2割弱もある。また、近年はインターネットや通販が急速に伸びてきており、1割に迫る勢いで、今後も伸びが見込まれている。系統の米の価格が上がってきていることも要因の一つと考えられる。

消費者の求める米の品質は、家庭用・業務用とも安全性が最重視されているが、家庭用は食感やおいしさ等から、品種・価格・食味・品質と続くのに対し、業務用はその用途によって品種が違ってくことから、品質・食味・価格・品種という順番になる。近年は、外食産業やコンビニの弁当やおにぎりの消費が伸びており、結果として、家庭用の消費が減少傾向にある。量販店販売量が減ってきている状況の中、それぞれが特徴のある売り方を考え工夫している。このような状況にあるので、産地側としては、ゆめぴりか・ななつぼし・きらら397を基幹銘柄としてバランスよく作付して欲しいと、安定供給の要望を受けた。

北野年金友の会 総会開催

北野支所年金友の会(会長・中川正夫、会員数105名)第27回定期総会が、北野基幹支所において3月5日(火)に開かれた。

中川会長の挨拶の後、議案にそって平成24年度の活動報告・決算、平成25年度の活動計画・予算の審議を行い、承認された。

今年度も、夏はパークゴルフ大会、秋は旅行を予定しておりますので、会員皆様のご参加をよろしくお願い致します。



永山年金友の会 総会開催

永山年金友の会(会長・杉山令吉、会員数184名)は、3月13日(水)から16日(土)までの3泊4日の日程で、第28回目



となる定期総会並びに温泉湯治を層雲峡温泉「層雲閣グランドホテル」で41名が参加して行なわれた。

厳しい寒さと例年にない大雪が続き、早い雪解けが待たれる中、ホテルに向けて出発し、到着後、定期総会を行い、来賓として永山地区役員の岡田洋二理事から祝辞をいただき、平成24年度の報告・決算に始まり、平成25年度の計画・予算について審議が行なわれ、それぞれ承認された。

その後は、温泉湯治の他、ビンゴゲーム大会、夜の宴会等で会員相互の親睦を図り、和気あいあいとした雰囲気の中で4日間の有意義な時間を過ごし、無事帰路に着いた。

新採用職員紹介

よろしくお願いします!

- ①生年月日
- ②出身地
- ③最終学歴
- ④趣味
- ⑤JA職員として一言



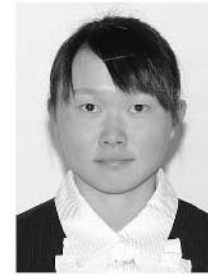
やすはら なおき
安原 尚希 管理部付 旭川協同農業株式会社出向

- ①平成2年5月13日
- ②旭川市
- ③旭川大学
- ④映画鑑賞
- ⑤まだまだわからないことだらけで皆さんに迷惑かけてしまうかもしれませんが、精一杯頑張ります、一日でも早く仕事を覚えたいです。



ながぬま たくや
永沼 拓也 経済部営農企画課企画外郭組織担当係

- ①平成1年6月16日
- ②旭川市
- ③JAカレッジ
- ④野球
- ⑤入組したてで、わからない事ばかりですが、一日でも早く組合員の方々に貢献できるよう頑張ります。



こばやし えりか
小林 英里果 旭正金融支所貯金共済課係

- ①平成6年5月4日
- ②旭川市
- ③北海道旭川商業高等学校
- ④絵画
- ⑤この度、入組させていただくことになりました。右も左も分からず、沢山の迷惑をお掛けしてしまうかもしれませんが、自分に与えられたことをしっかりと頑張っていきます。どうぞ、宜しくお願い致します。



はやさか あきひろ
早坂 明寛 豊岡金融支所貯金共済課係

- ①平成6年9月14日
- ②旭川市
- ③北海道旭川商業高等学校
- ④野球、料理
- ⑤新社会人として全一からのスタートとなりますが、日々努力を重ね、一生懸命仕事に取り組みますのでこれからよろしくお願い致します。



みなみざわ しおり
南澤 詩織 旭川中央金融支所貯金共済課共済担当係

- ①平成3年2月3日
- ②旭川市
- ③旭川大学
- ④映画鑑賞
- ⑤まだまだ慣れないことが多いですが、JA職員としての自覚を持ち他の職員の方々や組合員さんたちと力を合わせて北海道のために頑張ります。



たかはし ゆか
高橋 結花 旭川中央金融支所貯金共済課係

- ①平成6年9月5日
- ②富良野市
- ③北海道旭川商業高等学校
- ④ピアノ、書道
- ⑤今は不安や分からない事も沢山ありますが、自分に来ることは何でもやり、少しでも早く仕事を覚えられように精一杯頑張ります。よろしくお願い致します。



さとう しゅんすけ
佐藤 駿介 神楽金融支所貯金共済課係

- ①平成6年5月23日
- ②旭川市
- ③旭川実業高等学校
- ④ドライブ
- ⑤まだまだ分からないことばかりですが、一日でも早く、組合員さんのお力になれるよう、一生懸命頑張ります。よろしくお願い致します。



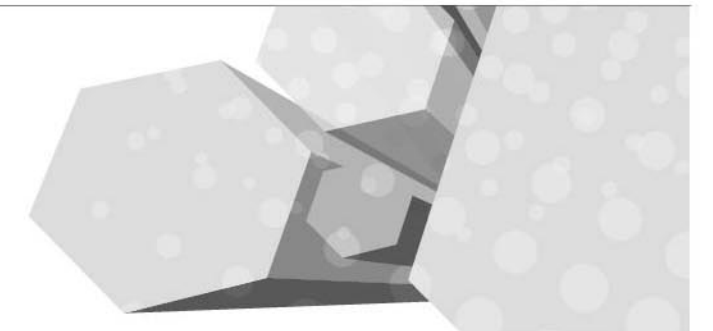
くぼ けんた
久保 賢太 神居給油所係

- ①平成6年9月1日
- ②旭川市
- ③北海道旭川商業高等学校
- ④スポーツ、映画鑑賞
- ⑤少しでも早く仕事を覚えて、皆様の力になれるよう頑張りたいと思っていますので、よろしくお願い致します。



さとう むつき
佐藤 睦季 北野金融支所貯金共済課係

- ①平成6年12月5日
- ②旭川市
- ③旭川大学高等学校
- ④音楽鑑賞
- ⑤まだまだ1人でできることは少ないですが、みなさんが丁寧に仕事を教えてくださるので、早く仕事を覚えて役に立てるように頑張りたいと思います。



● 退 職

日付	職 責	氏 名	役 職
2.22	考查役	鈴木 修	経済部米穀農産課考查役
2.28	係	村上 諒	経済部購買燃料課配送センター担当渉外担当係
3.25	主 査	松浦 直人	旭正資材センター
3.31	審査役	安達光一郎	内部監査室審査役
4.15	係	白石 勇氣	経済部米穀農産課
4.24	審議役	土田 孝夫	管理部長兼管理部審査課長
4.30	推進役	井上 好美	東光金融支所

● 採 用

日付	職 責	氏 名	辞 令
4.1	正職員	安原 尚希	試用期間として管理部付 旭川協同総業株式会社出向
	正職員	永沼 拓也	試用期間として経済部営農企画課企画外郭組織担当係
	正職員	小林英里果	試用期間として旭正金融支所貯金共済課係
	正職員	早坂 明寛	試用期間として豊岡金融支所貯金共済課係
	正職員	南澤 詩織	試用期間として旭川中央金融支所貯金共済課共済担当係
	正職員	高橋 結花	試用期間として旭川中央金融支所貯金共済課係
	正職員	佐藤 駿介	試用期間として神楽金融支所貯金共済課係
	正職員	久保 賢太	試用期間として神居給油所係
	正職員	佐藤 睦季	試用期間として北野金融支所貯金共済課係
	準職員	安達光一郎	内部監査室係(定年退職再雇用)

● 平成25年度 人事異動

日付	職 責	氏 名	新辞令	職 責	旧辞令
3.1	主 査	竹端かおり	永山金融支所貯金共済課係長	主 査	東光金融支所係長
	主 査	國枝 雅俊	東光金融支所係長	主 査	東光金融支所主査
4.1	審議役	土田 孝夫	管理部長兼管理部審査課長	審議役	管理部長
	考查役	嶋田 秀則	旭川中央金融支所長	考查役	管理部審査課長
	考查役	藤原 禎和	金融共済部金融課考查役	考查役	旭川中央金融支所長
	主 査	岩崎 康郎	経済部米穀農産課主査	主 査	経済部付主査 北海道農政部出向
	主 査	林 友里恵	東光金融支所主査	係	緑が丘金融支所係
	係	平瀬 大也	経済部付 北海道農政部出向	係	経済部営農企画課企画外郭組織担当係
	係	大山亜希子	緑が丘金融支所係	係	北野金融支所貯金共済課係
	係	松本 亜美	豊岡金融支所貯金共済課係	係	旭正金融支所貯金共済課係
	審議役	上田 裕治	管理部長兼内部監査室審議役	審査役	内部監査室審査役
4.24	考查役	山本 兼敬	総務課長兼審査課長	考查役	総務課長

● JAバンク

セブン銀行ATMの
取扱時間延長について

平成25年4月1日(月)から、セブン銀行(セブンイレブン等)のATMでJAバンクキャッシュカード・ローンカードのご利用時間が延長になります。

平日
1時間延長

土・日・祝日
2時間延長

※1月1日～3日、5月3日～5日は取引不可。但し、5月3日～5日が日曜日と重なった場合は取引可能。

平成25年3月31日まで

▶平日 8:00～21:00
▶土・日・祝日 9:00～17:00

平成25年4月1日から

▶平日 8:00～22:00
▶土・日・祝日 9:00～19:00

理事|会|だより|

第1回理事会

平成25年2月27日(水)

協議事項

1. 貸付金債権に係る貸倒償却について
2. 資産査定の結果及び引当について
3. 平成24年度税効果積立金について
4. 減損会計について
5. 旧ホクレンショップ千代田店に係る固定資産の処分について
6. 平成24年度決算(子会社含む)について
7. 平成24年度経営改善対策に基づく予算編成監査における指摘事項の回答について
8. 第11回通常総代会について
9. 総代数の改正について
10. 第11回総代会提出議案について
11. 経営改善対策について
12. 平成25年度計画について
13. 役員賠償責任保険の継続加入と役員負担について
14. 大口貸付について
15. 規程類の一部変更について
16. 有価証券の取得について
17. 新資金の創設について
18. 学識経験理事の補欠選任の日程について

報告事項

1. 平成25年度監事監査計画について
2. 資産自己査定監事監査の結果について
3. 内部監査の実施報告について
4. 平成24年度肥料・農業に係る大口奨励並びに期中割り戻し奨励支払額について
5. 平成25年産米生産数量目標について
6. 平成25年産ゆめぴりかの作付配分結果について
7. 信用事業に係る債務者区分別分類結果について
8. 規程類の一部変更について
9. 組合員の加入及び脱退の状況について
10. 系統外預金状況について
11. 人事異動について
12. パーセルⅢ国内規制案の概要等について
13. Aコープ閉店に伴う業務移管スケジュール(案)について
14. その他

第3回理事会

平成25年3月25日(月)

報告事項

1. 不祥事件の発生について

協議事項

1. 不祥事対策本部の設置について
2. 不祥事件の今後の対応について

第2回理事会

平成25年3月19日(火)

協議事項

1. 退任役員に対する役員退職慰労金の支給について
2. 定款、規程類の一部変更について
3. 平成25年度計画(子会社含む)について
4. 第11回通常総代会提出議案について
5. 第11回通常総代会の開催について
6. 第11回通常総代会議事録の作成者について
7. 道による農業協同組合検査指摘事項に対する回答書提出後の改善状況について
8. 理事に対する資金の貸付について
9. 有価証券の取得について
10. 組合員の持分譲渡について
11. 子会社等役員の推薦について
12. Aコープ事業譲渡にかかる概要報告について
13. 第11回通常総代会提出特別決議について

報告事項

1. 平成24年度定期(決算)監事監査の報告について
2. 平成24年度全国農業協同組合中央会の監査報告について
3. 学識経験理事の補欠選任における役員候補者について
4. 監事による資産自己査定監査における事務整備事項の回答について
5. 平成25年2月末事業実績(子会社含む)について
6. 北野・旭川地区における国営農地再編整備事業の概要について
7. 平成25年産米生産数量目標の配分方針について
8. 平成25年度産地資金の活用計画について
9. 総合推進室について
10. 農家経営対策組合員の実績報告について
11. 貸出金利表の改定について
12. 規程類の一部変更について
13. 「JAバンク基本方針」変更に伴う報告について
14. 組合員の加入及び脱退の状況について
15. ゴールデンウィーク期間中の営業時間について
16. 人事異動について
17. その他

第4回理事会

平成25年3月27日(水)

協議事項

1. 経営改善対策に基づく平成25年度から平成27年度までの3カ年計画及び経営改善対策における懇談会資料について
2. Aコープ事業業務移管にかかる打合せ状況について

報告事項

1. 平成24年度全国農業協同組合中央会の監査報告について
2. 人事異動及び新規採用職員配属先について
3. その他

JA ASAHIKAWA あさひかわ (平成25年3月末実績)	組合員数	正組合員	2,245 名
		准組合員	26,768 名
		合 計	29,013 名
		出 資 金 残 高	2,042 百万円
概要		販 売 取 扱 高	106 百万円
		生産資材供給高	97 百万円
		給 油 所 供 給 高	429 百万円
		生 活 供 給 高	44 百万円
		貯 金 残 高	94,463 百万円
		融 資 残 高	15,493 百万円
		長期共済保有高	2,019 億円

おくやみ	1/30	千葉 ムツさん	旭正地区愛宕農事組合
	2/4	杉山 武次さん	旭正地区旭正2農事組合
	2/8	中西 友吉さん	旭川中央地区牛朱別(旭川)農事組合
	2/8	光澤 文子さん	旭正地区その他農事組合
	2/24	小倉 益治さん	旭正地区旭正1農事組合
	3/4	奥山 宏さん	永山地区8区2組農事組合
	3/7	若栗 一明さん	北野地区8区農事組合
	3/7	栗原 哲郎さん	永山地区15区東農事組合
	3/14	庄司 勉さん	永山地区7区農事組合
	3/15	武田 善子さん	永山地区14区農事組合
	3/18	大崎 正さん	旭正地区旭正4農事組合
	3/25	下谷 春次さん	旭正地区共栄7農事組合

謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます。